

様式第 1 - 3 別紙

宿泊事業者等団体

認定管理番号 2822803-00

名称	城崎温泉旅館協同組合			
住所	〒669-6101 兵庫県豊岡市城崎町湯島78			
代表者氏名	芹澤 正志			
連絡先	0796-32-4141			
構成員	構成員71者、内補助対象事業者8者 構成員については別紙にて一覧表を添付			
団体事業	具体的な内容			
	実施時期			
	必要な資金の額及びその調達方法			
個別事業	具体的な内容	Wi-Fi整備 4件、トイレの洋式化 1件、サイトの多言語化 2件、案内表示の多言語化 2件、その他必要と認められた事業 1件		
	実施時期	平成28年11月20日～平成28年12月30日		
	必要な資金の額及びその調達方法	補助対象経費合計 3,543,000円 補助金合計 1,759,000円		
全体稼働率の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	58.3 (%)	70.0 (%)	65.9 (%)
	第2四半期	58.5 (%)	75.0 (%)	68.0 (%)
	第3四半期	61.0 (%)	80.0 (%)	71.3 (%)
	第4四半期	67.7 (%)	80.0 (%)	78.7 (%)
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	一年を通じて目標を下回ったが、事業開始前の平成27年度の稼働率と比べると概ね10%ほど上がっている。城崎温泉全体で見れば宿泊者数は平成27年度を基本とし、28年度約93%、29年度約95%といずれも27年度を下回っている。そ			

	<p>の中で稼働率が10%アップしたことをどう評価するかということになるが、目標値を大きく掲げすぎたともいえなくはない。</p>			
<p>合計外客宿泊者数の目標及び実績値</p>		<p><事業開始前></p>	<p><目標></p>	<p><実績値></p>
	<p>第1四半期</p>	<p>589 (人)</p>	<p>1160 (人)</p>	<p>1457 (人)</p>
	<p>第2四半期</p>	<p>668 (人)</p>	<p>1245 (人)</p>	<p>843 (人)</p>
	<p>第3四半期</p>	<p>1115 (人)</p>	<p>1630 (人)</p>	<p>2059 (人)</p>
	<p>第4四半期</p>	<p>1047 (人)</p>	<p>1590 (人)</p>	<p>2098 (人)</p>
<p>目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)</p>	<p>目標を大きく上回った。城崎温泉全体の外客数は平成27年度を基本とし、28年度118%、29年度121%であったのに対して今回の補助対象事業者だけに限れば上の表のとおり188%であり、城崎温泉全体のアップ率を大きく上回っている。</p> <p>第2四半期のみ目標を下回ったが、これは7～9月にかけて大雨によるJRの運転見合わせが多く発生し、キャンセルがたくさん出たことも一つの要因と思われる。第4四半期になるが2月は大雪に見舞われたものの、城崎温泉駅までは若干遅れながらも運転されたので影響はなかった。外国人宿泊者のほとんどはJRでお越しになるので、電車運休のダメージはとてつもなく大きいと思う。</p>			
<p>その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策</p>	<p>外客数の伸び率は鈍化したものの、前年より増え続けている。オフシーズンに多くお越しいただける外国人宿泊者は旅館側としてはありがたい存在であるが、日本人宿泊者の中には不愉快に思われる方が多いのは事実である。現に「外国人のいない宿を紹介してくれ」と言われることがよくある。城崎温泉では外国人宿泊者の方に対し、お風呂の入り方をはじめとして守らなければならないマナーなど日本の文化を理解していただけるようにすることが重要だと考えている。そうすることで日本人と外国人がお互いに気持ち良くお泊りいただける温泉地を目指しているので、今後とも協力ください。</p>			

様式第 1 - 3 別紙

宿泊事業者等団体

名 称		日本旅館協会関西支部連合会 大阪府支部			
住 所		大阪府中央区南船場3-4-21 北心斎橋ビル5階			
代表者氏名		支部長 岡本 厚			
連 絡 先		T E L 06-6245-6657			
構成員		不死王閣、山水館、南天苑、ホテルセイリュウ、ホテル一栄 泉佐野シティエアポートプリンス (構成員 6者、内補助対象事業者 6者)			
団 体 事 業	具体的な内容				
	実施時期				
	必要な資金の額及びその調達方法				
個 別 事 業	具体的な内容	(1) 案内表示多言語化2件、 (2) Wi-Fi整備2件 (3) サイト多言語化2件			
	実施時期	平成28年11月15日～12月26日			
	必要な資金の額及びその調達方法	補助金対象経費合計8,941,000円 補助金合計4,185,000円			
全体稼働率の目標及び実績値			<事業開始前>	<目標>	<実績値>
		第1四半期	73.9 (%)	78.1 (%)	69.8 (%)
		第2四半期	75.9 (%)	80.0 (%)	70.0 (%)
		第3四半期	78.0 (%)	81.9 (%)	76.6 (%)
		第4四半期	77.4 (%)	81.6 (%)	72.8 (%)

<p>目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)</p>	<p>全般的に目標を下回り、大変厳しい状況であった。 大きな要因としては、インバウンドの増加に伴い、大阪はホテルが次々と新規開業、また既に民泊も多数あり、今回申請している旅館にとっては宿泊客が分散してしまったのが大きかった。</p>			
<p>合計外客宿泊者数の目標及び実績値</p>		<p><事業開始前></p>	<p><目標></p>	<p><実績値></p>
	<p>第1四半期</p>	<p>7,133 (人)</p>	<p>10,267 (人)</p>	<p>10,146 (人)</p>
	<p>第2四半期</p>	<p>8,492 (人)</p>	<p>11,395 (人)</p>	<p>8,643 (人)</p>
	<p>第3四半期</p>	<p>8,964 (人)</p>	<p>11,665 (人)</p>	<p>10,776 (人)</p>
	<p>第4四半期</p>	<p>8,554 (人)</p>	<p>10,824 (人)</p>	<p>10,731 (人)</p>
<p>目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)</p>	<p>第2四半期が、極端に減っているが、それ以外はほぼ目標に近い数値となる。 今回参画しているホテルの客室が多いということも要因である。ただ、旅館は1泊2食の料金が多いので、大阪のような食事に不自由しない個所は食事なしの民泊へ流れていることが多い。</p>			
<p>その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策</p>	<p>インバウンドを取り込むための各旅館のホームページの多言語化、SNSを活用するセミナーを開催し、宿泊増に取り組む。 日本文化である旅館の魅力を海外へ発信。 また、海外キャラバンを実施し、現地エージェントに日本のおもてなし文化を伝える活動をしていく。</p>			

様式第 1 - 3 別紙

宿泊事業者等団体

名称	(株)アウルコーポレーション			
住所	京都府京丹後市網野町木津253			
代表者氏名	沖田繁子			
連絡先	0772-74-9018			
構成員	佳松苑 風香 佳松苑はなれ權 雨情草庵 一望館 みなと悠悠 ひだまり 水辺のホテル小さな白い花 (構成員 8 者、内補助対象事業者 8 者)			
団体事業	具体的な内容			
	実施時期			
	必要な資金の額及びその調達方法			
個別事業	具体的な内容	館内及び客室内のWi-Fi整備1件 国際放送設備の整備3件 自社サイトの多言語化2件 客室の和洋室化 3件		
	実施時期	平成28年12月20日～平成28年12月29日		
	必要な資金の額及びその調達方法	補助対象経費合計 15,545,736円 補助金合計 6,599,000円		
全体稼働率の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	64.5 (%)	74.5 (%)	64.6 (%)
	第2四半期	51.9 (%)	61.9 (%)	74.6 (%)
	第3四半期	63.0 (%)	73.0 (%)	78.2 (%)
	第4四半期	69.8 (%)	79.8 (%)	72.0 (%)
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	稼働率実績値はどの期間においてもインバウンド対策前に比べてもアップさせることができた。日本人観光客の伸びに加えて、インバウンドの団体およびFITでの利用がオ			

	ンしたためと考えられる。今後とも台湾・香港・中国の需要に対して対応できるような準備を行い、稼働率UPを目指したい			
合計外客宿泊者数の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	41 (人)	300 (人)	343 (人)
	第2四半期	45 (人)	320 (人)	293 (人)
	第3四半期	49 (人)	320 (人)	373 (人)
	第4四半期	75 (人)	400 (人)	215 (人)
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	外国人のインバウンド観光客は、団体・個人ともに大きく伸長している。目標については達成した期間や未達成の期間があるのだが、アジア圏（台湾・香港・中国）からの引き合いが多く、宿の条件もお客様のニーズに合ってきており、問い合わせからの成約率がアップしてきている。			
その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策	館内及び客室内のWi-Fi整備、国際放送設備の整備、客室の和洋室化など、滞在中によりくつろげる環境を整えて参りました。またHPの多言語化などにより、外国人旅行者に対しても魅力の発信ができる状況なので、そのことをしっかりPRして誘客に結び付けたいと考えております。集客が徐々に上がってきているので、一度来館したお客様が、またリピートしたくなるようにしっかりおもてなしをすると同時に、どういうニーズ(不便さ)があるのかを見極めて、館内のハード面・ソフト面を改善していきたい。			

様式第 1 - 3 別紙

宿泊事業者等団体

名称	一般社団法人淡路島観光協会			
住所	〒656-0027 兵庫県洲本市港2番43号 洲本バスセンター内			
代表者氏名	代表理事 榎本 文昭			
連絡先	0799-25-5820			
構成員	淡路インターナショナルホテル ザ・サンプラザ、淡路第2プリンスホテル、ホテルニューアワジ、夢海游淡路島、ホテルニューアワジ別荘淡路夢泉景、あわじ浜離宮、渚の荘花季、ホテルニューアワジプラザ淡路島、海月館、華海月、島海月、洲本ハーバーホテル、淡路島観光ホテル、プチホテルシエスタ、うめ丸 (構成員 15者、内補助対象事業者 15者) 《下記2者が申請取り下げ》 ウェスティンホテル淡路、ペンション萬亀、			
団体事業	具体的な内容			
	実施時期			
	必要な資金の額及びその調達方法			
個別事業	具体的な内容	(1)Wi-Fi整備 5件、(2)トイレの洋式化 8件、(3)サイトの多言語化 2件、(5)案内表示の多言語化 2件、(7-1)翻訳システムの導入 1件		
	実施時期	平成28年11月23日～平成28年12月30日		
	必要な資金の額及びその調達方法	補助対象経費合計 49,623,785円 補助金合計 12,980,000円		
全体稼働率の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	66.4 (%)	70 (%)	(%)
		64.0	70.0	63.8
第2四半期	76.5 (%)	80 (%)	(%)	
	76.2	80.0	78.8	

	第3四半期	66.4 (%) 64.4	70 (%) 70.0	(%) 68.2
	第4四半期	67.3 (%) 68.7	70 (%) 70.0	(%) 71.3
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	H26明石海峡大橋の通行料の大幅値下げ、H27.3月～5月に淡路花博2015花みどりフェアが開催されるなど、京阪神のお客様を中心に順調に推移していたが、H29、第1四半期ではイベントの効果が薄れたこともあり目標を達成できなかった。他の期間についても、外客宿泊者数を多く見積もっていたことや秋に天候不良が続いたこともあり、第4四半期以外は目標を上回ることが出来なかった。			
合計外客宿泊者数の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第1四半期	29252 (人) 2083	35000 (人) 2500	(人) 1635
	第2四半期	30697 (人) 1131	35000 (人) 1500	(人) 1221
	第3四半期	27643 (人) 1775	32000 (人) 2200	(人) 2308
	第4四半期	23791 (人) 1711	29000 (人) 2200	(人) 1976
目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)	多くの外客旅行者が近隣の府県に訪問されていることから、淡路島へも訪問いただけるであろうと期待し目標を立てたが、見込みが甘く達成することができなかった。結果、観光地としての知名度が低いことを実感することとなった。			
その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策	淡路島の弱点である、2次アクセスの充実を図るため、多言語ナビ付きのレンタカー事業を推進。淡路島への入込が多い台湾・香港の地元メディアにおいて広告の掲出を計画。またH29に続きブロガーを招聘するファミトリップも計画。知名度アップのため、淡路島のPRに努める。			